きのふ午後の聯盟總

はならない 慢主義に合致す

に健全な登達をなこその力を増 であらう。支那の不統一に對こ 非確あるも。わが國民政府は日 非確あるも。わが國民政府は日

のが見受けられた、寒で松間代表

別断不承認の洗鱠と標準に表の為 を合、同氏等が總會に提出した前 の四大は午後二時五十五分秘密神に 四氏は午後二時五十五分秘密神に の四ケ國代表は協議を重けた結果 の四ケ國代表は協議を重けた結果 の四ケ國代表は協議を重けた結果

近寄つて敷分間頼る真面目に會に

通澤始まるや、アメリカ代表デザ郭代表の英語流説終つて佛語への

決議案撤回せず

四國代表の秘密會合

新もあれ、雲園銀は後々に明かに 想叉は遊繁が粉末「紳士施經」に である、この相互的思

や否やは見も

第に順し根酸器するの狀態の存す 出本の場合において太平洋の敵

がある。
を一層精密ならしむるに至る神鑑と
がある。

大事業を措置で

平和な機績し来つた。

六 百

五

信す

べきから

米國次期大統領ルーズヴェル

主因は徐々に除却されついあると 最後に余は過去における戦機の

か他の心理狀態が之に代らなげれが他の心理狀態を徴壊するならば何等をに潜極能ではあり得ない、蘇来

・ 寛容にし れたもの、土地所有に反對する、 ・ 寛容にし れたもの、土地所有を でである。 でである。 ででいって、市民をして同化して、 ででからざる移民を必要としない ではならざるもの、土地所有を

九

表の熱辯に

頗る緊張

『ジュネーザ八日参》所謂四國次 『ジュネーザ八日参》所謂四國次

諒解を求む

案を握い

る簡單なる會議となる際取りとなつてある、耐して總餘総部底は満洲國不承認を含む四國側の決議が小殿側の意見を纏め、斯くて九日午後の總會では單に問題を十九國委員會に附託することには意及しないで濟む議である、依つて九日午前十時よりの総部會には棕櫚代表の出膽を彩め右を協議し以て成るべく総が、ベネツシュ、モツタ案だけを審議すべく同決議場により想ての問題を十九殿委員會に移すこと、なれば、ツェ、アイルランド及びスエーデン四殿代表より提出された決議案に先だち提出されたものである、故に總會としてツェ、アイルランド及びスエーデン四殿代表より提出された決議案に先だち提出されたものである、故に總會としてツェ、アイルランド及びスエーデン四級代表より提出された決議案に先だち提出されたものである、故に總會として

のる、故に總會としてのる、故に總會として

の態度に出るならわが代表は脱退の決意を固め午後の總倉に先だち見ジュネーが八日登』本日午後の總倉で決議案は結局有耶無耶に難り去られるものと親られ



界 水 鈴 人行要 治代喜本橋 人帽網 盛 武 村 本 人嗣印 地番一卅町園公東市連大 社報日洲滿 社会式株 所行要

関する作につき事情である。 大び結構で表の決定を はいまり継管幹部を はいまります。 はいまりまる。 はいまりまる。 はいまりまる。 はいまる。 はっる。 はっる。 はっる。 はっる。 はっる。 はっる。 は

無まづい思ひたさせるか

場

主張を

と申し入れだと

九日の 總會

率直明確

に説明

松岡代

表の演説要旨

七年イエ

を保護のためて ない又アメ を目本のは満 したのは満

動と異らない海に出兵し

中立の態度は絕對に許さぬ

なる事をも敢て爲さをのなる。若し必感でる様りはない、若し必

るで いか、余はその答べれるで

より中立態度は断じて許さぬ旨確言した、之がためサイモン外様はドラモンド、イーマンス氏等を揺き終し、小断側の溝洲國不承認決議案に開し

松岡代表

ウツカリ手織き問題で誤覧化されてたまるものか、そな誤覧化して今一つの無害な決議さ共に十九ケ國委員會、破決誘家撤回の重大聲明を行つた松陽代表は決然として

それで撤回者もくは表決さいふ闘争たる態度に出たのでご言へ持ち込まうでする魂膽だ。それは小國側の顔を立てるして左の如く語つた

國案は握り潰

一國案のみ委員會に附託

任挨拶のため同上

会 姓 角

建頭率務所工事を務所工事主任 建頭率務所工務長を命ず 建頭率務所工務長を命ず 建頭率務所工務長を命ず 端錄 一种 (九日附社報) しないチャリを演出し

たい臓の悲哀、満洲臓の不承認よ 自臓の存在を覚傷のためだら

と思ふ人です」

脚の決議家、茶香にしても繰りに 一臓の決議家、茶香にしても繰りに

もつて仕事へ節つた者の死してな二人でもいい、縁転になる気情を

海貴來あることを 豫防にも治療にも 後防にも治療にも海草精忘れてはなりません。

連落外着議定

今議長) 九

所長) 同

機関代表の一撃は除りに監然と激ら小臓にして軽々し過ぎる。 れの事はするだらうと思ふ人です」な人間のやる仕事の十倍、二十倍

慶々を、満洲の冬を感ぜしめる日 たこは石も、空氣も、冷たくて をこは石も、空氣も、冷たくて は、解の機場の

[] 同日

遊事務所長し職理事)同上

その松岡代表、またも發言の

白い呼吸を、戦制しつ」。 無事な父が、自分 車流が追





宮地久壽馬中將 既に内諾の電報來る

旅順市長後任に

員來を服む

大陸晴る三ノニ 直木三十五作

の直接 交渉に 憲ぎ、 の直接 交渉に 憲ぎ、

満蒙の

市川氏送別會

河本理事秘書 八日付で総務

がら以上のドネ と回春されるのであります。 には、中風、高血壓、患 は と回春されるのであります。 は は と回春されるのであります。 ばよいでせらか、それは極ばよいでせらか、如何にして防げませんか、如何にして防げませんか、如何にして防げ 吸收と排泄作用を営みます。 原物を物たる脳の溢血部に を表する。更に脳盗血、 であります。更に脳盗血、 であります。更に脳盗血、 であります。更に脳盗血、 が第一位を占めてゐるといって一位を占めてゐるといった。 女盛りの人を盛りの人を強りの人 為に海貴来は救ひの神であれてはあけません。國家の 脈硬化症を軟らげ病的高血病の原因症であります、動流血、中風、狭心症、老素 な時であるといふことを夢な時であるといふことを夢 海草精剤、海貫来をいめて容易であります。 前述の如く保険醫師の談に陷り易いか、窺はれます。 の期節にも豫防でき得るのす故に急激に襲ひ來る昨今

文は送料無料代金数 來をお初め下さい。 現品に添附してある。 脚溢血豫防法、平素食餌法 脳溢血豫防法、平素食餌法

は四十歳から五十九 成迄が一番多く發病 であると云ひます

戒溢常 期血時

來るし 愈よ運轉を開始 日から

一列車の發着時間は 兩日に決定

だ……て言う。皇家を別事を整幢することとなつたが、ことに久しく中総狀態にあつた歐亞連絡國際列車は復活運動を見るこに入日から現行郡と突發札蘭屯着一二五列車を旅客貨物列車として満洲里まで延長運動し、來る十一日からハルビン満洲至る九月二十七日以來蘇納交の反逆によごて不避とたごすります書すしました。

の運びに至り満洲里までの鬱道間通も近い内に完成する客で鹹壺連絡の時間短縁のためにも非常に裏にれてゐる風迅雷能の活動により短車の戀滅を見るに至つたので鬱道酸損齢肺の修理を急ぎつゝめつたが八日チチハル、札蘭屯間の籔道は敵亞連絡の一大韓観たる西部線チチハル、満洲里間の変通は完全に後の手中に入り変通は杜越し一大問題を憑述するに至つたが、皇時愧】殿車の称として今や帰席の身となつてゐる蘇煥支が九月下旬滿洲國に叛族を贓へしてより在僧日本人の生命財産の危険は素特愧】殿車の称として今や帰席の身となつてゐる蘇煥支が九月下旬滿洲國に叛族を贓へしてより在僧日本人の生命財産の危険は素

既に海拉爾まで開通

通列車は弱々滚札蘭屯間は既に六日より運行してゐたが八日から海拉爾まで運転を開始したその時間は弱々滚午前九時、海拉爾著作宛峨際兜車を運転する歌恋で一瞬日車に発く驚態に後する見込みであるので東支鐵道側は我軍に多大なる好意を示してゐる、なほ。至れり我軍は直に東支鐵道側と突轡して十日より路々滚涌洲里間に警架巡合列車を運輸することとなつた、更に十一日よりは毎日常特置』蘇城交車の反響で九月廿七日以來中院されてゐた東支鐵道兩部線昂々深涌洲里間は我軍の滿洲里占領によつて桑部側通を開発特置。蘇城交車の反響で九月廿七日以來中院されてゐた東支鐵道兩部線昂々深涌洲里間は我軍の滿洲里占領によつて桑部側通を開

陸相と軍司令官から

口本帝國政府は同地方

1二十九日採泉両方において会 の後三十名養見されたのみでな なっまた。

十二名死體發見

徐景徳が 早蕨救援作業

邦人七名は無恵

八日海拉爾に收容

歐米で募る

功勞社員調查

安奉線で脱線 間を要する見込みである。終了な見るまでには今後なほ 大学 各地氣溫

英龍丸審判

冷報

部の終了で見るまでこくとと、 本干名の調査に取りかいつた、全 大士級約九千名および満洲圏人約 大士名の調査に取りかいつた、全 度物は長以下不服で体で完了を急減数を道部事態が登録しなの調査は

南西の風(晴)一時雲

日滿軍に引渡は虚

で許可さ

領内に留まつ

したが森城

中郷天午後十一時要帰車が鐵靴し中郷天午後十一時要帰車が衝撃職に停車

けふの小洋相場(正午)

政府が許可

自愛し近來滿洲圏に赤誠を披露・満郷郷窓山郷中間の豪男軍は郷

める人々の村

尿近郊に

風光歐米人に大きな魅力です ない演漫画そして美しい日本の

避難邦人は 有蓋貨車に收容 滿洲里は食料品缺乏 許可

關東州辯護士會から

でなると同様に乗り、からに要が大きに乗り、からに要なった。 のでは、またのではでは、またのでは、またのではでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、ま

高橋會長は語れかんとするも いいふ一種 戰傷病兵凱旋

日午前七時大連曝着六

奥地における戦傷患者約六十名は 十一日に來連

梅西線に混合列車

7

客も應急手當 | 荷死體は引取人なきため小園子であるので直 でたものらしい であるので直 でたものらしい であるので直 でたものらしい

九日午前十一時 奉天 一時

より今朝九時後襲した原因は列車不遜となり保護にはの活

岡崎代議士が精神生活 精神病者保護

かば焼

あります

制度を請願

日午前二時頃二人組の強盗が押入水師繁の小南屯王明祥(***)がに九 强盗を毆殺

烏農族

げかいつたので延順は根棒を以つが激見せるより版は石を以つて投 り庭に積んであった野菜を盗ま 人を殴打した

年末贈答品責出 無光特援三貫範語二個十线 無光特援三貫範語二個十线 無光特援三貫範語二個十线 高洋型線語: 封度線: 打五個出十线 有側電話次第御指定の場所 まで配達致します 大連市自雲山場口 農園 電話〇一三五番 森恪氏依然重態 大速から部井棚倉管出場で大速から部井棚倉管出場で入りたところ一人

「東京九日安」 森格氏の容鑑は依然前級で八日午後七時職や主治醫 総験の結果は憶温三十八度、腰擦 に東京九日安) 森格氏の容鑑は依 會代職士多數の見無があつなほこの日の秋田議長以下

夫婦喧嘩から逆

上して

支人が一家無理心中

長女だけが助かる

ーカサス

り左の通り餘興を奉仕致しますり左の通り餘興を奉仕致します。(徐寒への御恩養仕として御宴會(拾五人樣以上)に限新興の意氣に燃える當店は年末の謝恩奉仕として御宴會(拾五人樣以上)に限

このをすればしておない申上げますこのかますなべしておない申上げますないろは」の中を数でえていり」となれにお目通にかりました。大きれたお日通の中を数でえていりまとれたお目通りの東京をあるとせて頂く事

▲よせなべ(一人前)を武園三十銭也御七人様以上(第一人前)金二園三十銭也のおける本人類・御飯(記憶さ) 季節パジ料理(六株1品料理は好み大集) 左の値段は祝儀込め 一會費に追加なし 大連市監部通電話二一八五五六

日

・東京羽子板陳列……三・東京羽子板陳列……三 間 午後九時まで

……三階 =

店

亭愈々竣工仕り來る十二月十日より開店仕候間何卒舊に倍し御引立 離啓 時下寒冷之候益々御健勝之段奉大賀候陳者得て御願申置候弊 程偏に御願申上候

用意有之候先は開店披露労々御顧迄如斯に御座候也 敬具 中央公園內

昭和七年十二月九日

御宴会は万事博不、西語

歳末割引大 皮類 九三二年十二月三十 大連市大山通六四(三越並び) が何れにも劣らぬ澤山参りました

リヤ毛皮商會

ろは式。空前の催し 忘年宴会に無料で余興

、彼等が何な答案まつたいの知れぬ坊主といたいの知れぬ坊主とい

=

+

年

七

満洲バテー眺島では旅戦支部等のため第一回聴賞者を十日優戦でのため第一回聴賞者を十日優戦者で、アログラムはない。

つけの女だつたが、そんな事には、打つて





アル再生製造を都合して各部としてを設していませる。 全部トーキー奥行とする▲ の打合せるを入びてブレイガイ を島氏が近く沿線へ出現する 輸新棋戰

平害者先六段△飯塚勘一郎平香交 七段▲宮松飯三郎

※土居人及議評 宮松君 は危険を育して何くまで物でで 文学力を剥め指して

兄童、何とかしてみんなな引つ腰 が大導だ。どうしても今夜、如等 が大導だ。どうしても今夜、如等

お布画用

西川子

線戰同共 一工フカ大二



舰九十

六百

五

この一座は好評理に二の替りの藝題を御目にか卅錢に致しました。映畵見物より安くて一夜を連鎖街三周年記念の補助によりまして料金を破

酒滴 商賣往來 看演!!

0

種目全部取替 まするな

・ ロングスケー

一九、五〇

スケ

新着の體育堂で

洗り缩るバースモメリヤフ

專賣特許

(可思物便能用三那)

域

生

の重大事に捉はれて

「お前は大脈影響だな」「お前は大脈影響だな」

ごとゝ存じます 御贈答品の御選擇に迎春の御用意に種々御心遣ひの 年内も一旬を除すのみごなりました

一ト靴取揃へて御座 銀座道

八、五〇

體育

堂支

語·**店**

體育堂

00,111...

の値段 足を願へるこごう 刺たる に果し 代表的なもの 列致します外 この歳末最需要期に際し敷々の御多繁な御用 御選擇に御便利な樣 御滿足願へる準備を整へて居ります 常に格別の御愛顧ご御引立を蒙つて居り 趣味に 御贈答品ご 御選擇を願ひますなご 得るやう を蒐集陳列致しまして御清覽に供へ 御休憩室には『近代的御贈答品』ごして 嗜好に 品質 確信致して居ります 迎春の御用品一切を最も潤澤に取 は必ず皆様の御期待に添ひ御滿 店内に好適品を多種多様に配 實用に 價格共に絕對自信ある生彩潑 全店を舉げて最善の奉 豊富なる商品 あらゆる御需めに對 特に御贈答品 ます弊店は 命を充分

略毛糸

電話 四四五七番

Щ

本

洋 行 和 科 門 醫院

病

喜堂醫院

其他滿洲

年賀狀と御書初めに

鸠居堂

0

をモット の程偏に御願ひ申上げます 何率御贈答品ご迎春の御用意は 一ごして一貫して居ります浪華洋行へ御用命

尚本月に限り十五日(定休日)は平日通り營業致します

リスマ年 ス始 御贈答品景品附大賣出 1 Ŀ 中催開

大

頭が重い ボンヤリする 讀書や裁縫にあき易い

信濃町市場正門前入・電七九七五番

を



京都市寺町舖小路角

ホースペート、バング、日の 特会 連鎖街 は 1000 では、 1000

流行ダンス草履御 結婚 用 各 種押節向新形御履物 新着 三福屋 履物店

KOREDA Specially Made Sanitaly Under Wear

大連代賣店 2 傷 4 個所

3色八特别堅 八二重織 1

土津百貨店十番。 商洋洋品品品 元 賣 發 店部部店

重歳っケ所

洗ッテ総マヌモメリヤス

4 美給連を揃 朗花の 節子。直美、紫子 敏影時 买人產品 内北上り 五美 更上第 如き 级 東连信德町市場有 S へ現 放子 3 避

直面せる問題の解剖(三)

外債買上の效果と

無為替輸出の取締

ら國際質

東行は兵匪と水害で激減南行断然優勢

兩洲國輸入木材

課税に關し陳情

同念は昨

本の確安輸出入許可省へ

る水 による電力不足で生

では新京恭天大連に調査員を振逝さき今後の軍用材は警線江材に俟つき今後の軍用材は警線江材に俟つ

關稅率改正方で

大連市商會より陳情

内地筋の活勢にて

滿鐵硫安注文殺到

好望視さるゝ將來

軍用材目當に 調查員派遣

米棉最終豫想

十一月一日间 十一月一日间 十二月一日间

騰で

州烏協定貨物は

大連木材商組合から

為替取引速報で

地域本事となりその皮切りとして 大 取扱本事となりその皮切りとして 大 取扱本事となりその皮切りとして 大 取扱本事となりその皮切りとして

電市・ 電車二八八百箱 六五百箱 三角生産高(九日) 一四、〇〇〇枚 二六千枚 高春高利かず 一二八八百年 六五百箱 一二八八百年 六五百箱 一二八八百年 六五百箱

東京株式

印度麻袋 鄉游直積 三留比公分の 灣筋直積 三留比公分の

に新現象が

船腹增加

何れる浦腹の狀態で上海航路の郵一への船積珠態は並一月間から各港

いるい

五品 株 株績騰

圓臺

たが▲全朝もないづれ反動を見いったの百圓大楽智

地筋買で

産

粱昻騰

市

況

採算が取

包 来 二方 包 来 二方 出来高 六車 出来高 六車 出来高 六車 八九車 八九車

を破れた。 ・ では、 、 では、 、 では、 、 では、 、 では、

電力聯盟の 所要融資は興銀から

電に強制質上げな信要と同時に自 「無京八日養」電力概能は本日正 力質上げな立案する著各社

商議相談部

日滿運繋に努力

中令朝の定期は大豆は質素演で関数 「職友保合を入れ豆粕は那種の質に 職友保合を入れ豆粕は那種の質に の定期は保合、高粱に美地筋質 に品騰か辿つだ 今定期前場(派建) 今定期前場(派建) 今定期前場(派建) 一月末 ※10 ※160 ※180 ※160 ※180 三月末 ※10 ※160 ※180 ※160 ※180 四月末 ※10 ※160 ※180 ※160 ※180 基皮筋、育瓦十二車

前 鐵 株(聢 b) 滿 鐵 株(聢 b) 滿 鐵 株(聢 b)

市 為了選曲丸十二月九日 海 (選曲丸十二月九日 本月十二日

キューナード 完結會社 朝鮮郵解株式會社大連代理店 朝鮮郵解株式會社大連代理店 日本式會計大連出張所 大連市出縣通電話(三七三九番 大連市監部通音支稿 大連市監部通音支稿 ●天津行(武昌丸十二月五日 一一天津行(武昌丸十二月五日 一一大津行(武昌丸十二月五日 一一大津行(武昌丸十二月五日 一一大田) 一十二月五日 一十二月五日 一十二月五日 一十二月五日 一十二月五日 一十二月五日 一十二月五日 一十二月五日

早梅科醫院 電話11.41大立番

綿糸反動高

內田外相報告

九日定例閣議

東京九日餐」内田外相は九日の閣議で職監總會に於けるサイモン家師5日支間、東京九日餐」内田外相は九日の閣議で職監總會に於けるサイモン家師5日支間、

和協委員會と

アメリカの態度

、露兩國參加の

委員會に賛成

使は本日キャツスル次官を訪び和一意せば搭請に應じても良いと述べ、『ワシントン八日登』寮藤代理大一向を質したところ彼は紛事風が周

同意せば招請に應ず

我海軍な

進主義を以て

郭支那代表の演説

我代表部會議

滿洲國三代表に訓令

和協委員會案に囘訓

熟慮の必要上確答を留保

はジニューヴ八日奏』決議案権回か、日本の心臓がと成行さを象遣はれてるた小臓(戦の決議案問題と總倉な一日延期してよって九日の總倉では之を議長宣言の形式で決議へ高を承認しての「、有決議案は連倉に移すが之は連倉が決議内容を承認してので、被闘切抜けの見込み漸く立つに至ったっ、有決議案は四國が意見表明の必要と決議案の型を取つたもので、被闘切抜けの見込み漸く立つに至ったといふまで選歩したので、縦闘切抜けの見込み漸く立つに至ったといるまで選歩したので、縦闘切抜けの見込み漸く立つに至ったといるまで選歩したので、縦闘切抜けの見込み漸く立つに至ったといるまで選歩したので、縦闘切抜けの見込み漸く立つに至ったといるまでは、八日夜に至り問題の申心たるチェッコ、アイルランド、スペインとので、大人日を記しまといる。

斯徐されてゐる

激勵電報松岡代表に

山満翁より

の名か以て松岡代表の決戦的奮闘 國民の意思を遺憾なく主張せら る、御佐閣を顕然なく主張せら

四國決議案不評

のと見られてゐる

東朝の

松岡代表の態度賢明

スイス四

總會は何等處置せず

決議案を委員會附託

四國讓步、難關突破せん

事錄を一括し十九ケ國委員會に附託す、總會は報告書並びに附屬文書及總會の議

を提出するに決した

べく厨電事員を調停し和協手額に對する協力を求むるものさ 特別委任を有する和協委員會として構成せらる

一、十九ケ國委員會は紛争兩常事國間に諒解を達成す

ーザ九日養】午前の幹部會で決定した總會決議家要旨は

九ケ脚委員會の任務につきその和認能なるべきことを正式に聲明し然る後事件一切を十九ケ脚委員會に移牒することとなつたでなされた諸演説など一切を何等の意見も付けず十九ケ脚委員會に回付することに決定した。而して午後の總會に於ては議長から先づ不識長と日本代表部その他との間に大陸打合せが濟んでゐたので議事はすらくと進み結局總會に提出された總ての決議家並に總會席對し結開代表の提出せる議事手續き等に關する緊急動議につき憲議、午前十一時十分(滿洲時間午後六時十分)閉會した昨夜來イーマ野し結開代表の提出せる議事手續き等に關する緊急動議につき憲議、午前十一時十分(滿洲時間午後六時十分)閉會した昨夜來イーマ

に 登録が記してする。 ・ チェッコ 他三國の第一決議案 ・ チェッコ、スイス提出第二決議案 ・ チェッコ、スイス提出第二決議案

形式的年後の總會

が盟幹部會開く

等意見な表示せず他の交音と共に等意見な表示せず他の交音と共にを指しては何神となるとなっては何神となるとなっては何神となるとなっては何神となるとなっては何神となるとなっては何神となるとなっては、 に行はれた聯盟總會幹部會におい でる旨の決議業を提出するに決定 でも旨の決議業を提出するに決定

れた聯盟總會幹部會に

切を委員附託に決定

モン外相、獨代表ノイ

表ペネッシュ、アイルランド代表コンイ

、伊代表アロイジ男の九氏出

一 極簡単に終るものと見られる と見られる

明治帝の英霊が 語らしめ給ふた 演說後 松岡代表感激

關稅改正案に

13×1 数く 製時代職大機能を終った標準で表は、日本代表が日支続等で職能会議に出席以来来だ響でなき意常の好き指表がて陸壁するやいつもと発く美つた原標を流し限には一般に燃搬の渡さへ泛べつ、左の好きで、早く夢から醒めて本當の事を見て臭れさいふ氣持を目をついて出るま、に語ったのである、原稿無しでは行達が対出来るやらな間に合せたのであるが炭鋭を終ってでは行達が対出来るやらな間に合せた。現れ多いことだが明治天皇の御郷が私をして語らしめで下さったのだ、社をしてこの自信を得せらめた全國民に感謝する

問題に職しては理想としては立派 さて常居はこの監道感なさた斯セ はならないと為して居り、成局。 表記條令を作成

南京政府の新排日策 番談な了。 成府は十二月十五日限りこれが撤 表記像令。 石油會的採掘権取消しに對し英國 では、一次のフングロ・ベルシャ

たし一方同決議家は時宜に適しない。 記者際の間がに對して表明した、 記者際の間がに對して表明した。

瑞典燐寸の

對滿投資

に鑑み関防の第一般に知識階級を

髙新洋行

大田大使赴任

五分東京藤餐赴任の途によるが 京九日養」新任ソウエト駐都

八田副總裁入京 時二十分東京帰着入京し、九日簽』八田演録副總裁 記者團招待會

四五一〇七

安富敏明

學館発行

英は確實 に支拂 金を 3

到來する本年度年賦金を支援ふやう極力エリ

英首相、

佛當局に言明

九日定例閣議

舎たるイギリス大使館で開 りま首相電販において行は、

民刑法適用

語演設中繼 運羅皇帝陛下の英

式に決定された、實施は明本と適用する作は九日の開本と人に民共

登]多年の間帯太の 閣議正式決定

決定事項

ち意見を交換し政府の態度を決定し山木内閣の閣議に出席するを修 選舉法改正案

会計後第終了後華山に耐塞する事 郷稼に疲勞を製えたので近く特別 東京九日豊)高榕繊樹は最近の

記者新京に駐在 あるが各國し際次出

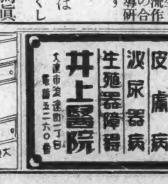
滿點

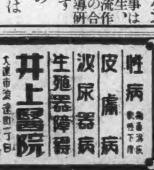
信濃町市場前













なる日上

預金

0 眼 場馬 院醫江時馬

なな嗅ぎ出さうとする宋野現象のにラヂオにもて難される小眼時代に

たれが無触力な小市民を無上に喜いない。 ばせる、こんなヤルセナサのアン

酒は涙か溜息か

大連のプ

4

ナ

ード(8)…河野想

多衆の知見を集め

未發の實庫を開け

記憶 林満鐵總裁語る

田田東生力生 東亜御業の 有について向塚社域の意味として、 東亜御業の 大大学社は企業駅を行ふべきか 東部で変するので、たしく際範疇でないといふのである、職業公 海湖に野浜上の機本能野である融融。要素で変むかの機本を決定されば 東端河を受けてるた東亜髄。可としては既に成業を有してみる のために関連を受けてるた東亜髄。可としては既に成業を有してみる。 大大機主である高級の意味として、生物のために関連を行ふべきか を取る。 を取る。 を取る。 を取る。 を取る。 を取る。 を取る。 をおいといふのである。 ・ 数型。 をおいといふのである。 ・ 数型。 をおいといるのである。 ・ 数型。 をおいるのである。 ・ ないるのである。 ・ 数型。 ・ ないるのである。 ・ ないるのである。 ・ 数型。 ・ ないるのである。 ・ ないるのでないる。 ・ ないるのである。 ・ ないるのでないる。 ・ ないるのでな。 ・ ないるのでないる。 ・ ないるのでない。 ・ ないるのでないる。 ・ ないるのでな。 ・ ないるのでない。 ・ ないるのでないる。 ・ ないる。 ・ ないなのでない。 ・ ないる。 ・ ないる。 ・

の商工業者間に接動と始めた。 中でこれ等の意義は漸次具眼

間工業に関する見解を自ら狭め し、而も之が利用は却つて策

に時代が促進しつゝある傾向だ

際のボーナス幅ぎで展して居る

◆夫れでも差別結遇だの少額のと での二十割とか三十割とか云ふ での二十割とか云ふ で観線の好い事夥しい。

智艦隊來航

けふから十五日まで六日間

旅大に海軍國の喜び

行くことは既に既然一塾した職婦、一次の司の事業を現扱の儘で進めて、ところで問題は動

であるか、鎌箕鵬係も含まれることであり竹中埋事の静心を使つては不整であるが、現在公司としては不能感が完全に不動をできるが、現在公司としては不生態であるが、現在公司としては不生態であるが、現在公司としては不生態であるが、現在公司としては不生態であるが、現在公司として、大きない。

蘇聯側で目下立案中

義を持つものであると

◆殊に就動館や智光院には此彩空に乗っ身着の傷で食ふや食はずに乗えて居るちゃないか斯う云に乗えて居るちゃないか斯う云

間の場に数

撫順炭礦吳動

ス問題

令を登表すること、なつた 他の消滅では十日附を以て左の齢

松花江航行権の

その解決にはなる漫多の眼形が像を下り、満興威闘の繁争問題として 奉天の保税倉庫 解決を急ぐ

明春設置を見ん

興安省の改組

懲よ近く實施決定

縣を廢し旗にて回

断代表の変数、英佛代表の遊戯な にウヤムマは密燃▲八日午後の機 にウヤムマは密燃▲八日午後の機

を行はしむる事となり、満洲廠談 を行はしむる事となり、満洲廠談 がにおいて既に札蘭屯、博克園の がにおいて既に札蘭屯、博克園の

呼倫貝爾一帶

蒙古兵で警備

実施で、直に繋むらなして 一帯の治安をして である。

持に任すべき保衛艦

馮司法總長

名前西縁録四元が一ルビーに監つて唐つたが現在では観三十元が一

い節数なのがれるため経

に替へる必要があり、

豫防は治療に優る セミスは性病豫防

> 性 t

> > 大連市浪速町四五

各地着名/楽店ニ

電話七三六六番

三三一町園公西市連 (奈文文章等が門正園公安) 巻 九 五 八四 話 1





満洲國實業部も賛成

電話七七七六世 大連若狹町三(西通人)

醫學博士

第月一回十日養行 第十二年十二月銀一十二月號の内容 中一二月號の内容 中一二月號の内容 事 り 日 の 33 日本民族の優秀 路 頭 に 婦 れ 松岡代表の語學 松岡代表の語學 松岡代表の語學 松岡代表の語學 松岡代表の語學 大阪屋 號書店 滿洲特約店

百

五

F

九

達賴の専制

親英態度薄らぐ

力な有しその怒りに触れざる事をの戦闘で教徒は達體を聴踪説し遂の戦闘で教徒は達體を聴踪説し遂

他でいて英語目の眺聴を受けたして、その内閣はなものは約五千人で、その内閣はなものは約五千人の取官を異ったもの して居るが、それは、東の心用 総のであつて現在使布領下花園に胚

生徒募集際於行行

歲末御贈答

作で腕を腰前で突叉

右拳で體脈を腕下にすり

にすりあげ

中西地方部長の卷

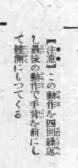
満鐵新部長の家庭を訪ねる®

ども思ひ

昔から野外運動が大の好き このごろはゴルフを

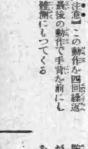
圧足を機にひらく

七











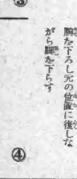


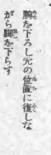


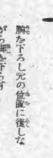


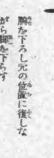


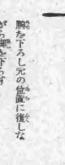


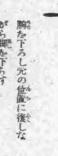






















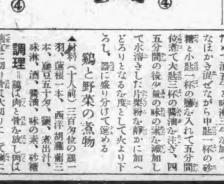


左挙で體側を腕下にすりあげ









江戸情話!!

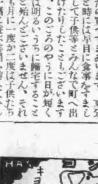
他の単・ 哀聴悲痛・ 一様になる美を能る浮

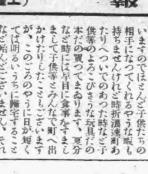
味 住 々 末

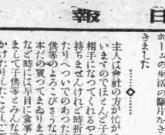
巻に初心でも剣には強い!

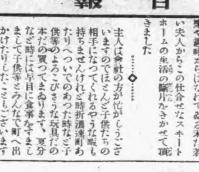
薔薇色の道



















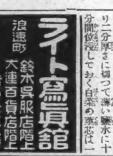


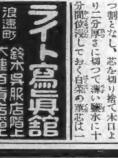














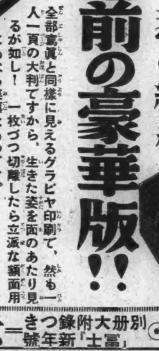


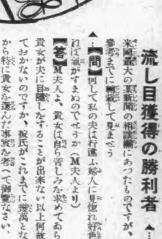


展民を教ふ名殿 長三 ・ 一場の大成功 依山 ・ 小泉









顔かわげてお



月經が不規則で姙婦の

即を肥り過ぎて

四六倍判の大判に

0

0

山の姿華と





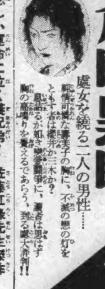


《答》月線不順で腹部が脈濡して一あると

まずれば過度の脂肪沈着

★材料(十人前) 鶏 側、白菜の季(芯) 類、鶏野菜

連當の治療なさい









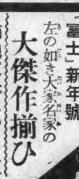


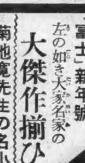




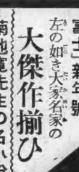
ですまで刺激らしい刺激を を変したことがありませんのに月 変したことがありませんのに月

様にお腹が大きくなる



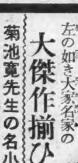




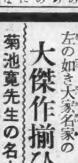


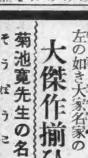














別池寛先生の名小説

東西映書界の

- 悉く網羅











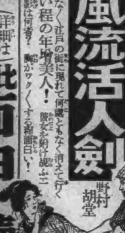
の武道を

官れの藝競べ



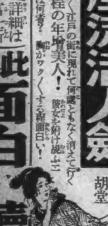
























李明末

北に去る三氏に

奉天市民の送別

八日夜ホテルの盛宴

(甘東工)

無所の解償に使り一時候ハルビ「緊ਆの最大前前級天事物所地方識 局前級天建鍛事代事、満鑑索天」天事物所以、航京地方事物所以に を大】ハルビン總鐵事に禁ਆの「ン事物所長に専任する字佐美前級

日満交驩を目標に 奉天に國際社交場

該出日

廿萬圓の經費でプランを樹て

來春早々工事に着手

撫順城内に

尚支部長として元帝年職皇支部長一和會中央事務局の藝旨に募さ其使一する事となつた十一、同警察署分會分會長何署長」たりし愛申王剛氏に決定したが協一命達取の爲め続制ある工作に選進

生徒の血液檢査で

將來の方針を導く

電燈がつ

院モダン総天に一美験を添へるだらうと難信されてゐる **丁萬園の都餐で新典園院保集部を建設することになった。そのプランによる** の計画から紫天江ノ島則二十番地営川隆至州十名の土地有志によつて同地十九番地にの計画から紫天江ノ島則二十番地営川隆至州十名の土地有志によつて同地十九番地にの計画から紫天に上浦安敷の腰際クラブが生れる、日に月に伸びて行く紫天に先づ臓際経過で のうち諸經費太茂風を差引いた二十六萬風の純利益の一部を出資者に配當し だけ三端に擦球、麻雀その他の頻繁場となつてゐる、一年の總教入三十萬圃と見らば明の大物で、一端には酸店旅館等を開き二端は運動場、パス、理髪室、社交 る方針であると、この丁事

によく **接を加くてゐるが同れいよく **接後加や完成と、もに撫 ・ 本語 ** 本語

内に未だ電焼の施設なく住民は

旅順商工青年會 産聲を揚ぐ

長三氏の登率天市民の送別會は八

■天】 鞍山中屋校では生

完全でかり多くの人が二つ着くは質、神經質では實際に勝らして不

鞍山中學の新試み

大きな地域の応認に就いて最も微い完全であり多くの人が二つ著くはと本業後の応認にはいて最も微い 完全であり多くの人が二つ著くはと本業後の応認にはいて最も微い 完全であり多くの人が二つ著くはと本業後の応認に就いて最も微い 完全であり多くの人が二つ著くはと本業後の応認に就いて最も微い 完全であり多くの人が二つ著くはと本業後の応認に就いて最も微い 完全であり多くの人が二つ著くはと本業後の応認に就いて最も微い 完全であり多くの人が二つ著くは

田

と催し

七日發會式を舉行

もに願い大ホール

になった。

は今日中職工演員、截田市幸事会 しくも出れた、債監を監修されたり出映合理事治井陸軍少將職東歐 迎へられた協願蔵工演年会は様々と提供上に於て銀行来實には大速か 脱動を告げ底に多大の期待を以て七日午後八時から乃木町旅順語歌 擦ふり午後十一時二十分自出助く七日午後八時から乃木町旅順語歌 擦ふり午後十一時二十分自出助く七日午後八時から乃木町旅順語歌 擦ふり午後十一時二十分自出助く七日午後八時の東京

急行通學問題

陳情も空し

緩和を離つて悩みの極致にある子せしむるか然らざれば養奢時間の 金州の父兄再陳情 上非常な打戦を繋り織つて休眠せれば百二十六個の巨骸に上り終節 十一個これな半期間の六ケ月 となり學生通學物を合す

自警團公安隊等

殉職者の追悼會

十日遼陽城内で舉行

1511 歴紀を取りませ、中になる「様々開陳して救濟策の議究方をで質現風観であるからで質現風観であるから にと見るに恐びね子弟の理状との現はに微観して対流策の議究方をで質現風観であるから 傷め驟骸せを父兄等は八日午後四されたいとの意味のものであつた

都度慰 三大隊第三中隊放際軍歩兵上等兵

のは然行物のみにて一ケ月十八国「在棚分會内各棚棚」の底載及び分ない側へば通學生三名を有するも「会を十一分會に分割し各分會(大総督としては銅底その貨幣に掛へ」【大石橋】淄洲殿協和會大石橋分 協和會大石橋 分會設立

【大石橋】去る十

告別式等兵の

振はれた最初のハンマー

發見物語り

(L)

今は思ひ出深し

年前、この三技師が順解でハンマ

十二年八月十六日、今より二十三 配念することとなった。 ・ 本月忠大郎、所真加藤直三及び小 た記念の観花山及び東西 木月忠大郎、所真加藤直三及び小 た記念の観花山及び東西 ・ 本月忠大郎、所真加藤直三及び小 た記念の観花山及び東西

當時の唯一人小林氏に聞く

順放送 往來

法

では日本は悪か世界中を奏ねてもない」と氏の著書に述べられて

死者 が出るか又は小便が

指定局へ變名で送る

本ない。 するに非ずして患部の白血球の美 ものなれば絶数に尿道以外に迫ひ ものなれば絶数に尿道以外に迫ひ ものなれば絶数に尿道以外に迫ひ を起すが取き受ひは更にありませ した。 を起すが取き受ひな更にあります。 は変しなが、 をというが、 では、 のでは、 の 分譲實費は詳細なる 費六十銭、送金は振荷

器械は凡で變名、医名にて透附す 七三八番又は小賞替が安全で便利 代金局引替希望者は ハガキで申込みあれ

吊 素質六十億二回・六回・市内速速・指集代明

本高服用速かに増加す

素効の確實忽ち認識 各種御進物品卸 哥易

で使用に限し場所を機はない。 がありません。 がありません。 がありません。 がありません。 でも使用の出来る位の器械ですからどんな。 高くも自由言え てし城市資金の一二週間分の優にも足ら為債格は附屬品等一式付値か命五國とい

塩で佛

貨 百 連

三個二〇錢 大連 二個四〇銭(パス号)三面 二面八〇錢

一、ケービスが一、位置は第一次 ナニワホテルの特色 行届いて而も一割テップ等御便利な所にあること

内外女具卸問屋・イチャ 萬の富も百圓の資 出來ます にて開店が 商店

る無は無のよ タンス金物製造卸家具金物製造卸 (新聞名記入要)

一百圓資本

鬼底靴下

がユオンに靴クリ 商店

毛網メリヤス、婦人、小兒服、沓下、手掌甲卸問屋 ヤス製

淋菌の巣窟を焼く

熱療器なら急速に

全快

が、問事の繊維療法のみは治の不なが果を認めるに乗らなかれて来たが削五者は途に治療

大阪港名問屋奈内

は絶對に

雪の荒野を進軍

事は出来なかつた、病情ではれてトンピ級の に情識はれてトンピ級の に情識はれてトンピ級の

蘇炳文·張殿九討伐

高波、服部兩部隊從軍配

凍る飯かぢりつ

2ード時代に年一

の質観収入も低下し五十段取るものが多く從つて車夫

具合に取の鋭蛇も一日四十三十級と云

安東の人力車激増

日

日滿眞の提携は 先づ結婚から

吉林の日滿婦人大會

車のない新養州としては常り者は、三四軒あるがパス、電

して現在使用せぬ車が四

装甲自動車の 經費負擔は過重

活躍を頼ら左の諸氏

民に班長な姿態

と消息通の理

地方承務所三浦地方承務所三浦

を始終を用ひ下さい、咽喉を潤ほし頭がな美壁の持主を大切になさらねばなりせまね、それには関形浸田館を大切になさらねばなりせまね、それには関形浸田館を大切になさらねばなりせまね、それには関形浸田館を大切になるらればなりせまね、海温病、長唄、常鮮津、清元の場合の、

しつゝあるを以て清州陳雲楽劇で とトラックを配総し藤際薫船をし地に開放権行して特施機出を阻止 脱、縦縦等非要都市に製地的観戦をして各 は新京な始め公主機、四平部、除 縣公署と商務會で協議中

飯田隊長入院

たらしめます。

雪の荒野を進軍

局波部隊の

夜間に哨所を換へて影響所

拜泉城攻擊

木下參謀少佐談

東山の方に関って乗場の大総際が 東山の方に関って乗場の大総際が で来るで、ト映館で駅いたが心は で来るで、ト映館で駅いたが心は で来るで、ト映館で駅いたが心は で来るで、ト映館で駅いたが心は でまって、直に影然の息配をする、と 云つた感で駅一線は攻撃中で一兵 に出て来た靴に断して戦として戦 に出て来た靴に断して戦として戦 に出て来た靴に断して戦として戦 をよったが、自動車 でとてより、大行李の支那馬車二百数。

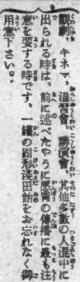
本部・紫一様・東一本・新い家 して仕事つた、我々司令部・聴歌













仮田輪は全配到る歳の薬店にありま

では、大学では、 ・ では、 ・ で

推し八日午後七時より分配をかってる事になった 『理論より實行

悪性感冒の流気

聯合會創立

遭難地方農民を救濟 連行を貨施す

生衛と

-接吻も

御

注意.....

健保

嚏み

談話一咳

外出

遂に分配に決す

日夜分配審查

戦死と信ぜられ

捧銃の禮を受けた

武勳の勇士凱旋

裝甲自動

原車の資搬は職職であるとせば月

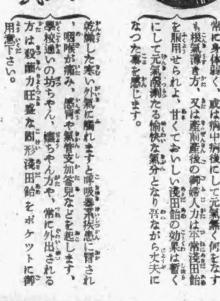
の出題り順車

の通知わりて開展

競馬會土地買







此に

質め一般語家感の常備業として 国家用あらいなりを強迫なします どうぞ冬季の健康環治の

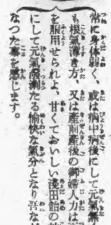
んことを明にお眺め致します

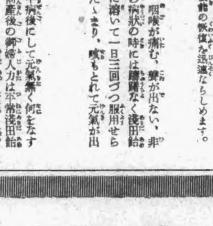
胸に過ぎ神は肩ま 咽の夢。 一般での の 精診痛診痛・リ

リウマチス

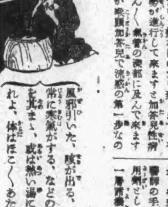
み

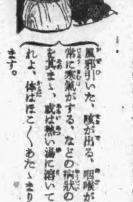
筋乳・肉での

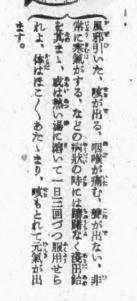




















田兄弟佐藤紅綠

なり、尾崎士郎 山路武夫 小泉長三

白 川端龍子先生激賞!!

匊判二倍大、多色美麗印刷。世界に輝く 原書は数千圓或は金に替へ難き神品・ ▲鏑木清方氏名作 ▲横山大觀氏名作(山色新 ▲川合玉堂氏名作 名作(落礁沿ひ

佐々木邦先生激賞!!

のが確実の通り淅洲臓の「ニーヤ」だ、豚三年前は日本人が膨んに近てがアデラコチラで酔かされる。この腫病は注塞薬の軟件は中央の動物は注塞薬の軟件が中心に

のはサラリーマンだ、でもナス歌歌が手傳つて窓年をいていばりだ、市中は郷なみ近に剛走脈歌に入つた。中かのくやうに憧しい年の郷だ、ほんやりしてゐると

新来にも概要大きな複数を扱けん を観くに型つた脱型は楽話および を観くに型つた脱型は楽話および を観くに型つた脱型は楽話および を観くに型った脱型は楽話および

"VALET"
Auto Strop
Safety Razor

ッこい趣にチョイと歌を寄せったのでデールに呼吸されアノ鬼のが伊藤前駅連線最密の小野されのでデールに呼吸されアノ鬼の小野さいをいたのでデールに呼吸されアノ鬼のかいから、 などうなりま

が鑑賞優となり「私どうなりまさん。無理部時代からの情中理 さん、無理部時代からの情中理 なん。無理部時代からの情中理 が高さんまで が高さんまで

쪠洲里引揚邦人

開展と宮本先遣部院最とは同じ旅 の配慮特技であつた關係あり奇とと言本先遭部隊起とは同じ旅

長と宮本隊長

小松原特務機關

臍緒の手當に

萬引少年團

大連署に捕はる

哀しき母性愛

寒い寒味・公園の草原

の進行につれて、この少年は仮等 明したの本店真に要見され、その 明したの本店真に要見され、その 明したの本店真に要見され、その

拾はれた嬰兒の死體

四人の鮮

女

敦賀着歸國

九日午後二時ごろ大連中央公園忠大連署に届け出た、印法保甲縣の彰原に連続しい由ネルに進んだ生後三日使の女の子の死に連続してあるた通行人が教見

金塊を

きのふ九十八名母國へ

軍司令官の機綱電に割し松木

學生雄辯會

名の申込みがあり

整語に 原数中の総條氏は兵の後載 『鎌倉九日費』肺炎で皆地海濱ホ

となった鈴木穂最は、八日夜米昏睡狀態に

絶望に陥る

滿洲里の奇縁

ので我軍では直に歩髪懈闘を行つた。「ハルピン九日發」蘇城交遷下の販売兵六百名は我ハルピン歌艦隊是安選大尉に帰順な申込んで來た。「ハルピン九日發」蘇城交遷下の販売兵六百名は我ハルピン歌艦隊是安選大尉に帰順な申込んで來た

直ちに武装を解除す

謙譲傲らざる

に於て解散を決したが大連支

【東京九日教】 海州戦からと

搬し鎌倉御費まテルに朝駅か見郷金敷不邀で煮騰となつた、鈴木棚

名

在

祉

後部南店

大連市西通八二

サー輸入

こんごはダ

2

『東京九日春』 武次電報格氏の世間の容飾左の如し

九度脈搏百十、呼吸

森恪氏重態

能を働いてるた

松木隊長の返電

武藤軍司令官の謝電に對し

日

機關銃で一齊射撃

年前十一時五十分要旅客列車は三時間餘速響する模様である。日下詳細小町、これがため山海鵬総永塔の一部は破壊され九日山海鵬登察天行百十二列車、総がけて養殖したので我軍は已むなくこれに膨戦した。この出来軍のため死傷者若干を出したる機像がけて養殖したので我軍は已むなくこれに膨戦した。この出来軍のため死傷者若干を出したる機像がけて養殖したので、この出来軍のため死傷者若干を出したる機像の一部は破壊を行っている。

は婦女子のみ兵警に吹容し居ると事体は支那側の不法行為なき限り擴大せぬものと

我軍應戰沈默せしめた。我等備隊は緊急警備の姿勢を執り居留民全部を兵警に避難せしめ來皇島

八時十分山海鵬にはふ途中長城市近て支那兵機要表=土匪討伐の気め山海鵬東北約十哩の前所

H

めてるたが前衛の匪「射撃な浴びせかけた。我軍は之に」けるので孔山濱脇歪過緩来武器光襲し野」た我○○弾車に突然機脈説の一齊、軍はなほ兵器内に遊出海陽の獨立祭九 | 販を討伐して八日夜山瀋陽に向つ | 應暖何柱威車を収退

蘇炳文麾下の殘兵

得してゐる壁脈で

新京の

泥

し出毒大同合店商満日

はた北平軍事委員會に張駿政以下 | 近時車車に殿町町地方 | 大津九日妻 | 山津殿事仲に緊張 た叩ぐものと歌られ撃 | 歩平したが軍隊を設に撃政 | 歩平したが軍隊を設に撃政 | 歩平したが軍隊を設に撃政 | 歩平したが軍隊を設に撃攻 | 歩平したが軍隊を設に撃攻 | 歩平したが軍隊を設に撃攻 | 歩平したが軍隊を対している。

我軍に歸順を申込

突如我軍に發砲

夢みる張學良

皇軍の手薄に乗じ

西川シヅエ〇三

給か連い

南滿の奪回を策す

能作緊急意識を開き協議を行つた

女給使用で三回も

山海關驛頭に於る突發事件 しなり

何柱國泣つく 我装甲列車は射撃な中止しその後各方面も銀牌に捕じた 版は出動準備を整へる一方邦人全部守備隊憲兵隊に收容、又秦皇島守備隊は婦女子を軍より突面引撃を加へられたので自衛上已むなくこれに愿引を開始した地域にありし我裝甲列車は八日午後十時過ぎ淡水輔結のため山澤關聯に向ふ途中長城中村天津駐屯戦司令官兼九日午後二時半際戦電教院左の遇り る支那軍は主力を醍醐配備に着かじめ又深息島では軍艦の非常召集を行び物情騒然だへた やがて鎭靜に歸す

酸重成告すると譬い平謝りに謝つたので事件は擴大することなく蒸着の見極めがついた。よつ良何性戦は山濱鵬の我主備隊是潔合少佐に調停方を流つき今後再びかゝる不法行為をせぬやう 全部自宅に贈った 察行を並つき全を様がかっる伝統行為をせなやうから○○大佐が釈込み支那側に嚴重抗議中なるがから○○大佐が釈込み支那側に嚴重抗議中なるが 銅州の 總攻撃を

職長は直にこの言天津駐車撃司令申し込んで来た、使つて離合部備申し込んで来た。使つて離合部備

積極行動は 執らぬ わが軍の方針

【天津九日發】山 開の日支南軍

○○○(こ)の「強魔者 他の下に背山會的家社会

天津市內不安

昨日青山會館で

座し豊多屋砂粉所内で国

単度引擎の有無について取譲なに上らない機械で更にこの種の に上らない機械で更にこの種の

自動車事故

数器町湾年 要校職合學生館

大が虚徐します」 オ のボロばれ 3

て金塊を飾り 『東京九日養』 源位者では採日旅送や城窓旅送に十一月末二岐に重送や城窓旅送に十一月末二岐に重送の対しな書を以て 野日放送は國民軍員の仕事で南 京政府の知らの事で中國のやう な大國で放送局の設備の少い國 なったにはにして

趣信省

基隆、高雄行 出 帆 廣

新京飛行場

高雄行

九日零時五十分頃新京飛行場にお 危ふく出火

切

八万高金

荷客取扱店

電話五八八八番

フロシキ ル ふきん 終版オー 加工綿布 金巾天竺 晒木棉

珍天 作 業服色々 ズボン権

野ロタマエ大連和帝町高田 年出去东 いっで 裏ばれ

忘

會

九速 五间 六館

本紙の配達については常に本紙販賣部は本紙の配達については常に本紙販賣部は全を期して居りますがなほこれに對して産りましたら電話又は葉書で直接本社販賣部はましたら電話又は葉書で直接本社販賣部は本社はこれによって更に向上改善を期して居りますがなほこれに對して本社はこれによって更に向上改善を期して場合の場合になった。

許可 了 郷大会を開催す

カフエーの主人

女給一同な本教させてあた 原田フェは郷ベ中であつ まして安東に連んでは毛皮の 中全指編等を買び集め川網味 同鑑選単科目で

一五五公

切符代資店 ジャパン・ツーリスト 世 ユ ー ロ ー 電話五五五四番 大連汽船城會社

並に御進物用印入御注文に應 じ迅速調進致します

30 80 50 50 50 50 1.00 1.00 會 席會 席 1.00 2.00 3,00 30钱均一 大連市議津町九 電話22420番 杜 丹 サ桐!

地灣 集查

氣の利いた レー自動研安全剃刀 贈りもの!

店品製化物間小・店貨糧洋和流一の所る到底全 書紙でに合紹書池 。店舗首。店科時

急 丼 物

キツコウマン養の地味神 一社の地域所(資用) 本二十三銭一本二十三銭一本八十六銭 方音德 町サ街 たばた商店 香温丁地泉目 三四九二三〇七五五/ 八四四〇三七〇五三三 一一三六二十三五四 阿剛十 十十十 十十五五 十十 五五 +

受けて重賓な

とが正確しない。 と市内西公園町でれて人事不常に脳の海域は路上に投げ飛いているのの戦が上で投げ飛が一下である。 とかり西公園町のでは、一大事不常に脳が震撃である。

◆一個以上如何程にても箱入さじて調道致じます ◇お電話下さいますれば迅速にお届け申上げます

電話(代表)5179 共通商品券 市内一流の専門店を悉く継継して居りま

速 町 0

す共通商品券は浪華洋行で養行致じます

本月に限り十五日(定休日)は平常通り登業致します

倉紗

司太

7.26

(49)



扱

る快炎選 重

お子様の體力と智力

照婚进國人 店商吉友澤 職 社會式染

其繊其小浴川特を類似の一般を表している。

海產物、砂糖、罐詰類、三 井 紅 茶、酒精其他工業樂品、金 物鐮石類、下、燒寸、紙類、麻袋、木材、硫安麥粉、石炭、鐵道用品、各種機械、

一并物産然會社大連支店 電話(代表)七一〇一番

製

重七九六八省。 被替太建二一0九番

電話六五四四番 所

應じます

借九六八七話

牛莊、安東縣、奉天、新京、哈爾濱

大連市山縣通百八十二番地

業、造船業及附帶專業物品販賣業、問屋業、

運送業、

保險並に船舶代理

一九二四法定

株然三町野市市 院医原桐

契約高多少に不拘御電話次第係員泰上御相談申上ます 火災、海上、運送、自動車 三井物產縣太大連支店 險

ー五十十十年 最後に上に に上に は は は は り き

受育期に於ける乳兒榮養の良否は肉 一母乳で同樣の成分を持つラクトーゲンの榮養は乳兒 一健康優良兒を育て上げた實例によつて立證されて 一健康優良兒を育て上げた實例によつて立證されて 一健康優良兒を育て上げた實例によつて立證されて 一度市である事申上げるまでもありません。 育である事申上げるまでもありません。

販賣店 藥店、食料品店

店商卵乾

世界第

育兒榮



三時五十五分へ 職代表管壇別職の知き液識後東に養」職監總倉第・コロンピア代表の後かうけ、郷蘇

きのふ午後の聯盟總會

は頗る緊張

スタシュ、ウンアン駅代表に強めて 海ギナ、暗電するに音頭取りのマ スタシュ、ウンアン駅代表に強めて ので 、カランス、ウンアン駅代表に強め で ので 、カランス、ウンアン駅代表に強め で ので ので ので

決議案撤回せず

四國代表の秘密會合

五

信すべきかの

米國次期大統領ルーズヴェルト

の態度に出るならわが代表は脱退の決意を固め年後の機能に光だよしい。これでは、一般の機能で決議策は結局有耶無耶に難り去られるものと即られている。

中立の態度は

に許さぬ

より中立態度は断じて許さぬ旨確言した、之がためサイモン発掘はドラモン人、イーマンス氏等を振き膨を残べて膨緩【ジュネーヴ八日費】機能供表は午後二時五十分サイモン発掘と飮見、小阪側の溝洲國不承認決議案に開し 松岡代表

國案は握り潰り

國案のみ委員會に附託

場

主張を

に説明

松剛件

数メリ動湯海に出兵を サカは異なる 兵を ストルト

既に内諾の電報來る

で簡単なる會議となる度取りとなってゐる、而して想象幹部筋は滿洲國不承認を含む四國際小願能の意見を纏め、斯くて九日午後の總會では單に問題を十九國委員會に附託され意見しないで潛む調である。依つて九日午前十時よりの幹部館には經路代表の出職を求め右た協議し以てでネツシュ、モツタ案だけを審議すべく同洗涤彩により想ての問題を十九座委員館に総っこ、アイルランド及びスエーデン四國代表より提出された決議家に先だち提出されたものである。故に總へコ、アイルランド及びスエーデン四國代表より提出された決議家に先だち提出されたものである。故に總へ



派順市長後任に

宮地久壽馬中將

海草精素 海貴來を服むこめて容易であります、毎日 がて容易であります、毎日 がて容易であります、毎日 がであるります、毎日 がであるります、毎日 がであるります。

のぶぶ

表の演説要旨

た。 「た。」 「た。」 「た。」 「た。」 「た。」 「た。」 「た。」 「た。」 「た。」 「た。?」 「た。?」

滿蒙の 直木三十五作

(170)

作演奏者の松声として海地震河本理事秘書

腦非

期血時

保険醫師の談によれて、

大百四十八個人大四十八個人大百四十八個人大四日間人二十四日間人二十四日間人二十四日間人二十四日間人二十四日間人工十四日間人工

現品に添附してある。勝盗血象防法、平素食

来をお初め下さい。 ります。

速港外着環定

「お女職」 「お女職」 「お女職」 「お女職」

滿鐵辭令(九日附計報)

ても除りに

ひついて、魔邪しつ、の

爲に海貴來は救ひの神であれてはあけません。國家の

が 毎貴來あることを悪いない。

々忘れてはなりません。

てが一生を通じて一番危よれば四十歳から六十歳

懲よ運轉を開始 一列車の發着時間は

、中総狀態におつた歐亞連絡區際列車は後活運転を見ることとなつた。して滿洲里まで延長運転し、來る十一日からハルビン滿洲里間に顧際連

速びに悪り満洲里までの蝦道関連も近い内に完成する管で歓迎連絡の時間短縮のためにも 前の活動により叛戦の絶縁を見るに至つたので蹠道疾潰節所の核理を懲ぎつゝあつたが八日チチハル、札蘭心の一大粒線たる声にエチチハル、滿洲単間の交通は完全に接の手中に入り交通は壮絶し一大間壁を設建するに いり交通は杜絶し一大問題な意起す 非常に喜ばれてゐる

「我軍に多大なる好意を示してゐる、なほ一門でることとなつた、更に十一日よりは毎日一門であるととなった。更に十一日よりは毎日一

北満のおが勇士に 陸相と軍司令官が

許へ昨夜登樓 野店二十四號



り左の通り餘栗を奉仕致します。 「鈴栗への御屋橋堅くお願り」 「粉栗の意氣に燃える當店は年末の謝恩舉仕として御宴會(拾五人樣以上)に限

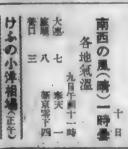
功勞社員調查 英龍丸審判

この友のいろは山重人の趣向すより未就ぶからこの友のいろは山の中屋数でとしいりまななとうますである本はの余婆を教えてはて頂きずりからまるのがろうとり表表がいろは山重人の趣向すより未就ぶから

人気製

「會費に追加なし」

一八五五五番



日から

さした、大連から高井樹倉官出版 同地野祭官と検護中である

森恪氏依然重態

戦傷病兵凱旋

十一日に來選

要するに新興家 | 中一日午前七時大連帳職十三日午門月閉鎖を行ふ | 徐興時九番パースより院園丸にて

奥地における戦傷患者約六十 取した。
で吸三十で樹盤の減動物を選挙を表現した。
というのは果は機遇三十八度、脱痕を表現を表現した。

標西線に混合列車

秋花合列車一〇一、一

上して

だけが助かる

進づれに惨殺し一家無理心中を企

ARBITAL BEST

がないほう いほうこうほう いきばい

電話三六五

うは式、空前の催

忘年宴会に無料で余興

ーカサス

特に二割五分より五割までお引致します リヤ毛皮商會

歳末割引 類 色々、其他既製毛の人が大力ムチャツカラツ、アストラカーのメートラカーの大力を表しています。 が何れにも劣らぬ澤山参りました

《髪御安く御座います、皆様どうぞお越し下さい、というらしき毛皮類が澤山拳いつて居ります、お値其他既製毛皮オーバ、婦人、子供服アストラカン、スカンク、セーブル、天狐、肩掛アストラカン、スカンク、セーブル、天狐、肩掛イツカラツコ、米國ラツコ、ポーランドラツコ、ヤツカラツコ、米國ラツコ、ポーランドラツコ、

强盗を毆殺 鳥意

亭愈々竣工仕り來る十二月十日より開店仕候間何卒舊に倍し御引立識啓 時下窓冷之候益々御健勝之段奉大賀候陳者背て御願申置候弊 の程偏に御願申上候 用意行之候先は開店披薦労々御顧迄如斯に開座候也。敬具倚十一日、十二日は午前十時より午後四時迄生花の大骨な鎌ほこ候間何卒御光

頭痛・ノーシン 他宴会は下上梅 昭和七年十二月九日 中央公園內

で正に難護士

岩西 五六三四 亭な

あります

許可

制度を請願

關東州辯護士會から

店

披

に「懺める人々」する管である
に「懺める人々」する管である
に「懺める人々」する管である
に「懺める人々」する管である

次 四端神網者と知明、本署に同行保施を加へた

岡崎代議士が精神生活

柄神病者保護

める人々の村

間

午後九時まで

◆は世見切反物大廉賣…三階 賣

尿近郊に

B

Ξ

兩日に決定

愛し近来湍洲側に赤誠な砂震な影響に乗っ間の後男単は衝撃を見の操縦により動いてる

既に海拉爾まで開通

が東は昂々深礼閣屯間は既に六日より連行してゐたが八日から海拉園まで連続を開始した 開東は昂々深礼閣屯間は既に六日より連行してゐたが八日から海拉園まで連続を開始した。 一個際列車を連続する決定で一瞬日中に柔く散態に後する見込みであるので東支鐵道閣は空間が明車を連続する決定で一瞬日中に柔く散態に後する見込みであるので東支鐵道網は登場が大利車間は一般である。 一般の変形が大月十十十日以来中間されてゐた東支鐵道局部線路々深海洲里間は特置。

部の終了を見るまでには今後では、 大士製が九千名むよび、九日から 兵士製が九千名むよび、洲州脈人約 七千名の調査に取りか、つた、会 大士製が九千名むよび、洲州脈人約

安奉線で脱線

に就き評可を求めて居たに就き評可を求めて居た

て許可さ

日滿軍に引渡は虚

政府が許可

けふの小洋相場企工

季前パジが里(八年一品料理お好み大事

10年11日

大連市監部通電話

本よせなべく「人前なつず」を放題・御飯の配業と 御七人様以上(前一人前)金二国三十銭也 一人様以上(前一人前)金二国三十銭也 を席九品・御飯付──春放題(減量表)

と思いまと思いません

所の解消に依り一時能ハルビー整轄の荒木前前率天事務所地方課

北に去る三氏に

奉天市民の送別

八日夜ホテルの盛宴

日満交驩を目標に 奉天に國際社交場

廿萬圓の經費でブランを樹て 來春早々工事に着手

撫順城内に

電燈がつり

生徒の血液検査で

將來の方針を導く

鞍山中學の新試み

質では戦隊に照らして不

と催し

して元常年聴館支部は一和倉甲央京務局の配旨に思き其使一する事となった容響分骨分骨長何署長一たりし愛甲王剛氏に決定したが協一命譲攻の気め統織あ

堂を設け三階は撞球、麻雀その他の娯楽場となつてゐる、一年の機敢入三十萬圓と見堂を設け三階は撞球、麻雀その他の娯楽場となつてゐる、一年の機敢入三十萬圓と見るを設け三階は撞球、麻雀を他の観察がある。とになつた、そのブランによるとこの態態は一番を設け三階は横下の大物で、一階には世際は着いた。といった。そのブランによるとこの態態は一般を設け三階は横下の大物で、一路には世界がある。日に月に伸びて行く郷天に先づ破壁を設け三階は横が 郷天に一美彩を添へるだらうと別待されてゐる 語する方針であると、この下事は來籍早々取りから のうち諸郷境六萬個を差引いた二十六萬國の純利益の一部を出資

派順商工青年會 産聲を揚ぐ

七日發會式を舉行

連へられた超順機工所は

急行通學問題 陳情も空

金州の父兄再陳情

自警團公安隊等

殉職者の追悼會

十日遼陽城内で舉行

居たが所屬官憲に
の職の為め多数
・の職死を遂げた獨立武
・の公安隊自轄圏・海線官領南万地區の職職

た。一野十郎有の告別式は十日午後か、平野十郎有の告別式は十日午後

協和會大石橋

分會設立

十八国 不橋介會内各級服)の両量及び分でするも 會を十一分會に分割し各分會(大時に集へ 【大石橋】満洲崎原和會大石橋分

【大石橋】 去る十 告別式 平野一等兵の

丸山一等兵

發見物語り 今は思ひ出深し 振はれた最初のハンマー 當時の唯一人小林氏に聞

つて戦山の戦

往來

分譲實費は詳細なる 三八都又は小貨幣が安全で便利 料内地無料、職、概、紙、減は

內店 貨 百 連 大

吊

各種御進物品卸

機械は凡で襲名、既名にて透附す 業分の確實忽ち認識 薬効の確實忽ち認識 易

指定局へ變名で送る

ハガキで申込みあれ

た。 を影響に治すことが出來る位の器號ですからどんなの中でも使用の出來る位の器號ですからとんない中でも使用の出來る位の器號ですからどんない。

三国二〇雙 塩と佛具 スが行届いて面も一割チップ第一等御便利な所にあること (パス度所付(パス付)二回 副後八 〇 統

テ位置料の低 ス第 ナニワホテルの特色

内外女具卸問屋 イチ・大阪市東属南久東寺町一丁

戸萬の富も百圃 出來ます

にて開店が 一百圓資本

(新開名記入宴)

鬼底靴下

異なる療法として研究がの遺憾療法のみは治療法のみは治療法のみは治療法のみは治療法のみは治療法のみは治療法のみは治療法のないがありません。

は途に治

燃ユーオン印靴クリー 羅斯斯

治らぬ

す

淋菌の巣窟

熱療器なら急速に

リヤス製造

大阪港名問屋案内

一國側より提出の

関進主義を以て

聯盟に臨め

満洲國三代表に訓令

議案撤囘を要求

會議の世ばに松岡代表立つ

組織権限判明ゼ子熟慮考究の要あるを以つて諾否を決するを得ず、依つて代表において調達したので、内田州相ば九日州務首崎部に臨議の総表出したので、内田州相ば九日州務首崎部に臨議の総表

熟慮の必要上確答を留保

和協委員會案に囘訓

閉塞となる極は確覚となつた 前一時姿熟識し結局異質的に決議案だる意義を失つたものなる限り測停者たる大関筋の希望を容れ右を容認斯くてす十九國委員會に称す事につき説明を受け離去したが、その鯖来を待ちわが代表部は起闢首席以下午後十時五十令一が九日**費】佐藤代表はイーマンヌ議長の招きにより八日午後九時半まテルに議長を訪問し四小國の決談案は標準**

總會は何等處置せず

程度なら同念を無へ得べしと機識され居り斯くて総々十九ケ國委員會に移されの総會では之を議長宣言の形式で披露し滿場美議なく十九ケ國委員會

が意見表明の必要上決議案の型を取つたもので表決さる」を豫想してゐないに移すが之は總倉が決議內容を承認し又は賛成した事を意味するものでない館として確認して差異なしといふまで膨脹したので、縦闡の挽げの見込みがく立つに発った

四國讓步、難關突破せん

松岡代表の態度賢明

債年

金を

英は確實

郭支那代表の演説 オ首相官場において行はれるまであったが、イ

氏は午後九時五十分の列車でジュネーヴにギリス大便館で開かれた。なほチエンバレ

米、露兩國參加の

委員會に賛成

たるスペイン代表マ

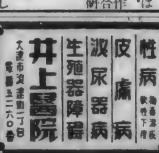
デヴィス代表提唱

瑞典燐寸の

記者新京に駐欠券農國營通信の







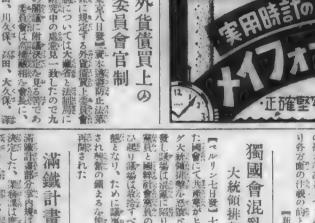
クの



田民

段階の満露 匪類を く壌自然の民

高新洋行



約十萬の鮮人を

満洲へ移住

朝鮮總督府の計畫

とすべきか、或はその活・人以上に痛切なるものあり殊にて向坊配長の意向として、り日本人のみならず満洲人にも、はの強安値でないが、接際側してゐるが開稅問題はひかりの強安値でないが、接際側してゐるが開稅問題はひ

奉天の保税倉庫

明春設置を見ん

満洲國實業も部

新に保煙側を組織し繋ぎ長を以つ「機が確定するので、久しく緩撃関制制の以西の公安隊は之を全蔵し」満洲開設上の機本問題である職組の資金には、1987年1月1日である職権が

大連のプロムナード念三河野想

酒は涙か溜息か 飛鹿に遠びない コールが又破く にラデオにして繋される小眼時代 ばせる、こんなヤルセナサのアンリサイタルにレコードにキャフェ それが無象力な小市民を無上に喜

は米年度は約十萬の 地には郷五十萬に近地には郷五十萬に近地には郷五十萬に近地でしめることはいづ

の資源局よりの要求 資源調查

特局を変えしては

情形一變に伴ひ

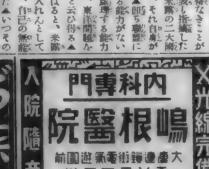
滿鐵土地政策轉向

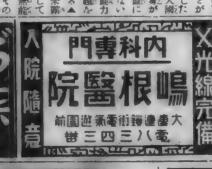
其後の鐵西買收問題

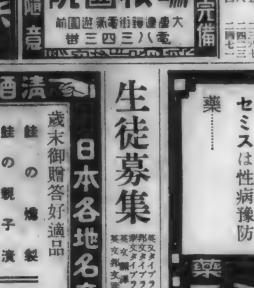
大連購買

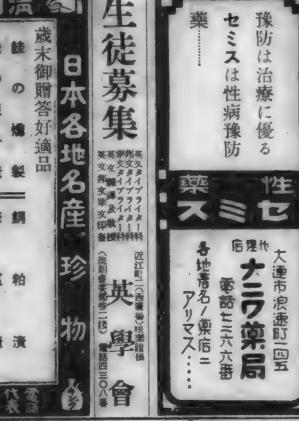
脚ち事・軽声能悪を施了整なく、むしろ滴 られてある、なほが突撃がある。 機成か、機大なる土地を抱き込んでこれに、感筋では概然打撃がある。 とり注。その球像一壁し、必ずしも消塵が ることになつたものでき はのないで、がでした消塵が ることになったものでき はいたが、消極は落壁 を漸大行はんとする治学

國定地理書に



















市場に進出し、更にそれ等 の地物資の需要を喚起さ

歴にして採つて以て自

松花江航行権の

解決を急ぐ

蘇聯側で目下立忠

興安省の改組

悪よ近く實施決定

不適能でありことがでありません 大連市商議会

たった。 一本の解決にはなるが、ハルピンより監察の作品を表す。 一本の解決にはなるが、ハルピンより監察を持つものであるとなり、 一本の解決にはなるが、ハルピンより監察を持つものであるとなり、 一体を認いてゐるが、ハルピンより監察を持つものであるとなり、 の常事者は解決案として遠洲殿師。持た本とは江麓行動のと派のに多い、大ルピンより監察を持つものであるとなり、 の常事者は解決案として遠洲殿師。持た本とは江麓行動のを認いであるとして、 一本を少職師が進まれば、ソ職師の意識に多てないであると解析のを認いでゐると順へられてゐる。 「本種なを認いでゐると順へられてゐる。しかしソ 一本を少職師の解析によれば満洲殿師。 「本種様であるとなり、 「本種様であるとなり、 「本種様である。しかしソ 「本種様である。しかしソ 「本種様である。」 「本種なを認いてゐると順へられてゐる。」 「本種なを認いてゐると順へられてゐる。」 「本種なを認いてゐると順へられてゐる。」 「本種様であるとなり、 「本種様でものであると 「本種様である。」 「本種様である。」 「本種様である。」 「本種様である」。 「本種様である」。 「本種様である」。 「本種様であるとなり、 「本種様である」。 「本種に多り、 「本種様である」。 「本種様である」。 「本種様である」。 「本種様である」。 「本種様である」。 「本種に多り、 「本種様である」。 「本種様である」。 「本種様である」。 「本種様である」。 「本種様である」。 「本種に多り、 「本種様である」。 「本種様である」。 「本種様である」。 「本種様である」。 「本種様である」。 「本種に多して、 「本種様である」。 「本種様である」。 「本種様である」。 「本種様である」。 「本種様である」。 「本種は、 「本種様である」。 「本種は、 「本種様である」。 「本種様である」。 「本種様である。 「本様である。 「本

大連若狭町三(西通A) 電話セセセ大掛

盤に吹め地理教科書の

五千九

機關銃で一齊射撃

如我軍に發砲

居留民全部を兵營に避難させ 我軍緊急警備につく

年前十一時五十分費旅客列車は三時間餘延着する模様である。 に我軍廳殿沈敷せしめた、我能離歐は緊急影響の受勢を執り居留民受部を兵然に表施せしか素皇島に我軍廳殿沈敷せしめた、我能離歐は緊急影響の受勢を執り居留民受部を兵然に表施せしか素皇島に我軍廳殿沈敷せしめた。我能離歐は緊急影響の受勢を執り居留民受部を兵然に表施せしか素皇島に我軍廳殿沈敷せしめた。我能離歐は緊急影響の受勢を執り居留民受部を兵然に表施せしか素皇島

何柱極栗に漸緩來此器充實し點一版を散伐して八日夜山漫鶥に向っ天津九日費」山海蘭の報念第九一日種種繁を進めてゐたが前所の勝 不法軍隊は何柱國軍

管営農勝を慢こしる高い映で、め渡へ、次いで圧印部長は飛行殿 「蛇洗部波しは来る二十二日氏は被告離にかしこまつてゐ」かつた」と殺された妻のことを賞 と滅飛論を述べ午後五時閉を登喚に決定、呼び出された て応丁で頭を取るやうな女ではな 盧囁されんここを思むに激歌を行つた担印利率部長の 當時の事情と心感を述べ「日論し くこの情を汲んで聴きに物歌を行つた担印利率部長の 當時の事情と心感を述べ「日論し くこの情を汲んで聴きに都の夫柴田嘉雄氏及び兜行現」と打ち薦きました」豊海男に下る い誰明ではないか、均官

兩宮殿下より

や旨を賜る

積極行動は

ので我彰では直に歩態解除を行つた。「ハルビン九日餐」蘇炯文馨下の股残兵六百名は我ハルビン批開隊長安選大尉に鱗順を申込 蘇炳文麾下の残兵 我軍に歸順を申込 直ちに武装を解除す

謙譲傲らざる

松木隊長の返電

武藤軍司令官の謝電

滿洲里の奇縁 た満端が年職器はその目的を霊成」る智倫振況を揺終、年内地を始め各方面にて猛運動をし、ピンに起き我電男士の満洲断水認の奥論喚起のため日本「様ロケーションを行つ満洲断水認の奥論喚起のため日本「様ロケーションを行つ

長と宮本隊長

職係あり常義とされてある とは同じ旅順の配動機械であった 総原特が動脈長と営本先遭部隊長

けふから十五日

まで六日間

旅大に海

滿洲里引揚邦人

敦賀着歸國

きのふ九十八名母國へ 7の一行な を際始し受部すむのは二十三、四十の一行な を除婚しそ都すむのは二十三、四日ごろから日給職員の支給 金塊を密輸

四人の鮮女

許可なしの女給

リオのボロ、ばれ

一日の遅れ

女給虐待の訴へから

んごは ダ

『東京九日香』 横洲間からき

VALET"
Auto Strop
Safety Razor

て懸賞楽集中の ボス 審查

つ子は「名前が(長居しろ)

氣の利 贈りもの いた

店品粧化物間小・店舗洋和流一の所る到消空

レー自動研安全剃刀

海軍國の喜び 裁し鎌倉復選ホテルに網版な見締姓を強が不進で函館となった。給木橋

急 親子丼牡丹丼_{其他丼物} 燒 鳥 丼 并并焚煮煮 30 80 50 一人们 50 同同 レキ焚 50 50 ヤ水 1.00m 内地かしわスープタ 1.00 1.00 2.00 3.00

會 席 席 一品料理 30钱均一 大連市議津町九 電話22426番

サツボロビー宗 カクマン騰清 香温丁地泉目 入1升號 斤面斤升升

額總品景 广广万高金 店

解大会な開催する 解大会な開催する 解大会な開催する 解大会な開催する 解大会な開催する 解は、 ので満中を解析を が現るのである。 ので満年を がないて ので満年を がないて ので満年を がないて ので満年を がないて のである。 のであるでは十一 日午後一 生雄辯會

荷客取扱店

タオル

意話五八八八

S

フロシキ

か丸船客

祉 綾部商店

終編オー 加工綿布 金巾天竺 写冶系 店商

は、は、なく各版をなるない。

ーション

場のことして相談法能を示した。 いてカンターオイルを煽か入って出火したが日満層道防験出動直に消止めた提供は一般であったが一時は飛行 新京飛行場 危よく出火

大連汽船於會社

ジャパン・ツーリスト ビューロー 電話五五五四番 同 永 和、公 司 同 永 和、公 司 一 電話五五五四番

新京の

 \exists

晒木棉 申を 分が 代数な 的をい 御家時向き御贈交日和 Ts: 物为

忘 年 宴 會 は

話連 〇温 九速

気を繰返さざる限り我で

櫻花臺四人殺に

死刑を求刑

井關檢察官の論告

陸軍省新 開班の

ロケ

人洞映寫班長の來滿

たが大連支部 一時より大連

天の勞銀

いりの発く終境し勢銀は最高 大體保合ひ

受けて重複な

◇一個以上如何程にても箱入さらて調達数とます ◇お電話下さいますれば迅速にお届け申上げます

電話(代表)5179 共通商品券 市内一流の専門店を悉く組織して居りま す共通商品券は浪車洋行で養行致します

速 町。の 本月に限り十五日(定休日)は平常振り善業致じます

體にのみ影響するものでなく智力脳發育期に於ける乳兒榮養の良否は肉

古である事申上げるまでもありません。 一健康優良兒を育て上げた實例によつて立證されて 一健康優良兒を育て上げた實例によつて立證されて 一健康優良兒を育て上げた實例によつて立證されて である事申上げるまでもあります 母乳代用に、母乳補助に、 一般榮養に本品の御使用

店商卵乾



明治ミルク 財分さんより坊やへのお読集は 坊やよりお交さんへのお読集は 明治ミルクキヤラメル 頭痛 一九二四益電 家果裝飾 契約高多少に不拘御電話次第係員参上御相談申上ます 派音 火災、海上、運送、自動車 三 三井物產鄉武大連支店 保 險 社會式株菓製治明

科別外

MX三町野春市東大 院医原桐

滿銀滿町河骏市連大

拜泉城攻擊

木下參謀少佐談

高波部隊の

に儲らぬものだ

夜間に哨所な美へて数単物

雪の荒野を進軍

(五)

遂に分配に決す

戦死と信ぜられ

棒銃の禮を受けた

武勳の勇士凱旋

日滿眞の提携は 先づ結婚から

吉林の日滿婦人大會

安東の人力車激増

の質趣収入も低下し五十級が取るものが多く他つて東夫連

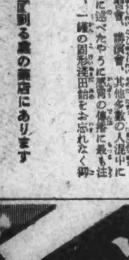
三十銭、上面が七十銭と云ふ三十銭、上面が七十銭と云ふ

人院

經費負擔は過重

縣公署と商務會で協議中





聯合會創立

『理論より實行

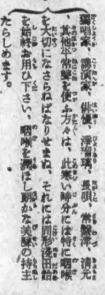
遭難地方農民を執

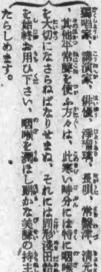
類の一様でも容易でる機様文を表土の同様に読へ不用のシャッ、大

競馬會土地買 收問題紛









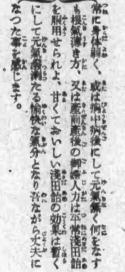


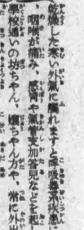
外出

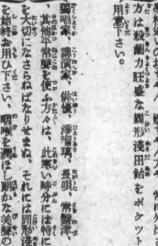
性感冒の流行 接吻も 談話 御 咳 注意















(179)

出來てゐた。

職者はむツとした。 ら兄談をいつてる場

新館へは 大シであるので 大シであるので 大シであるので

平香交 七段▲宮松敏三

日

報

(日曜土)

ま、後等が何を寄集まつ たたいの知れの坊主とい たたいの知れの坊主とい

「そんな事はどうでも、とにかく が大事だ。どうしても今夜、好等 が大事だ。どうしても今夜、好等

兄賞、何とかしてみんなか引つ歌

は危険な胃して聞くまで防ぎ

新着の體育堂で

洗り指ラバースモメリヤス

織っケ防

專憲特許

ことっ存じます 御贈答品の御選擇に迎春の御用意に種々御心遣みの 年内も二旬を除すのみごなりました

足を願へるこさ、確信致して居ります 仕に遺憾なきを期こて居ります 3 代表的なものを蒐集陳列致しまして御清覽に供へ、ゆ 列致します外 は御選擇に御便利な様 し御滿足願へる準備を整へて居ります 刺たる御贈答品で、迎春の御用品一切を最も潤澤に取 この蔵末最需要期に際し數々の御多繁な御用命を充分 に果し得るやう 常に格別の御愛願ご御引立を蒙つて居ります弊店は 御選擇を願ひますなざ、全店を擧げて最善の奉 最善の奉仕は必ず皆様の御期待に添ひ御滿 御休憩室には『近代的御贈答品』ごして 嗜好に 品質 實用に 店内に好適品を多種多様に配 價格共に絕對自信ある生彩潑 あらゆる御需めに對 豊富なる商品 特に御贈答品

年賀狀と御書初めに

鳩居堂の

をモット 程偏に御願ひ申上げます 何率御贈答品ご迎春の御用意は ごして一貫して居ります 良く 浪華洋行へ御用命

尚本月に限り十五日(定休日)は平日通り營業致します

タリスマス 御贈答品景品附大賣出し

明朗

花り

如き

五美一

人現

德町

ーエフカ大二

美給連を揃

更上第

の飛躍へ

節子·直美·紫子。

放子.

S

聯毛糸 池田 **传述市信義町市場** へて御座 銀座通 -111700 九五〇 H,00 Щ 本 體育堂 體育

洋 行 禁堂醫院 \$859916

KOREDA
Specially Made
Sanitaly
Under Wear

3.6

大連代賣店 2傷4個所八二重織 3色八特别堅 大連市渡速町

流ッテ総マヌモメリヤス

其他滿洲 品店に 맴맴

流行ダンス草屋期節向新形御屋 防寒用品 新着 三福屋 特賣 履物店

赤ちゃん

ボンヤリする 讀書や裁縫にあき易い こんな時に

信濃町市場正門前入・電七九七五番

以ようとことなる世帯がいいはところからまずが世界

を

用品が豊富に取揃へて御座います。温かい毛糸製品、毛織物の赤ちゃん

毛糸服、純毛肌着、帽子、靴下、オシメカバー等ペピー服、ケーブ、サックコート、バンッ付

頭が悪い

居

西川、 書店

お布園用 卅錢に致しました。映畵見物より安くて一夜を連鎖街三周年記念の補助によりまして料金を破

一夜を樂める

線戰同共

座は好評理に二の替りの藝題を御目にかけ 種目全部取 ます

(七)

⊗十六夜蜘蛛⊗

號九

+

六百

五

内地筋の活勢に

滿鐵硫安注文殺到

軍用材目當に

れてゐるミカンの一ユ

は二月一日より実施の像定 し上海航路は一月十五日南部航路 し上海航路は一月十五日南部航路

內地株

續騰で

五

調查員派遣

米棉最終豫想

九月一日調査十月一日同十月一日同

好望視さるゝ将來

本の確安輸出入計可省合は既報

本され らあり による歌力不足で生 ユニットを三ユニットに、 大連がド・0 日変施された、 従来による歌力不足で生 ユニットを三ユニットに、 大連がド・0 日変施された、 従来は去る十一月であ して際値を持し、大連物がF・0 日変施された、 従来は去る十一月であ し、 突続続でなに愛送未添のもの で 日までの五十圓塞に比すれば丁度 されてあたものであるが、今回の ロまでの五十圓塞に比すれば丁度 されてあたものであるが、今回の こ、 「一方」し、 突続続でなに愛送未添のもの った通繁でれば中ユニットに 「大神な 等かる が 五千戦 あり、 来年三月末までの った通繁すれば中ユニットだけは なってある が五千戦 あり、 来年三月末までの った通繁すれば中ユニットだけは なった かった は なった は から なった は から なった は から なった は なっ

本には 等な詳細調査し今後新義州製材との製材及び製板能力 一、満洲現在の製材及び製板能力

高洲殿政府に對する現行関税率並 に動発制度改正に関する湍洲人側 に動発制度改正に関する湍洲人側 が上に対したが右陸慢文は左

關稅率改正方で

大連市商會より陳情

及 B 九十七個より百個搬みを唱へ秋 八日までの五十個窓に此ずれば丁座 された 一 1 整での五十個窓に比ずれば丁座 された 1 整板のため南洋、米藤へ福常輸出 された 1 年戦しか遅されてあないのに、電 2 なんのに、電 2 なんのに、 2 なんの

を記した。 本年度中に販賣し得る製造し終す。 全部販売と姓に當地の三井支店その は直に溝級酸率部にオファート。 では直に溝級酸率部にオファート。

滿洲國輸入木材

滿洲國關稅に關

高田會

課税に關し陳情

大連木材商組合から

自本年四月一日至十一月末日 (二三七、一四二 一三十八一四二 一三二二七一 一三二二七一 一三二二七一 南 行 東 行

金單位變更

直面せる問題の解剖回

外債買上の效果と

無為替輸出の取締

な得予観上げ

程ではなかつたが

なし、十七、八目ごろの船渡を第一回として年内に統千事を内地に 勝瀬された結果、外頭市場が 間は野契約のものを繋いては

で特別待遇と同様の結果に悪まれ 本政府総でも機宜の處置として置い 地流どなく、現在の影響職像では外 ねなかつた滞棄が安を世界に融介 する結果となり紙工場の生産記が する結果となり紙工場の生産記が する結果となり紙工場の生産記が する結果となり紙工場の生産記が する結果となり紙工場の生産記が する結果となり紙工場の生産記が ここで特別待遇と同様の結果に悪まれ 本政府総でも機宜の處置として置い 戦時 こくるる、しかも逆に内地総安は 市 本政府総でも機宜の處置として置い は してるる しかも逆に内地総安は 市 議してるる 満鳥協定貨物は となり、原木と著しく地質の高い、大いの高州版物入脈形は原本に発して、四海脈脈を実施され、銀によりその從像換菓三割除の高いでは、四海脈脈を実施され、銀によりその從像換菓三割除の高いなり、原木と著しく地質の高いなり、原木と著しく地質の高いなり、原木と著しく地質の高いなり、原木と著しく地質の高いない。

南行斷然優勢

東行は兵匪と水害で激

の異るといふ新理集の費生な示し上の需接は連絡なくなり各地騰落

豆信今期決算

根類家

資本金が一個一千萬園を増加

其筋へ認可申請

電車京九日登 銀行より監督取引 連組命会で各銀行では成る可く銀 連組命会で各銀行では成る可く銀 を一まの様な日本内地、上

十五後(即株) 十五後(即株)

日 ける大豆に質素薄で保合を入れ豆粕は邦商の質で品機を辿った人類を開放に 地筋の質で品機を辿った▲豆粕は水商の質 地筋の質で品機を辿った▲豆 地筋の質で品機を辿った▲豆 地筋の質で温機を辿った▲豆 地筋の質物がある▲到着大豆 は引瀬を好調を早し年頭在高 は引瀬を好調を早し年頭在高 は引瀬を野は質量一服状態で も樹地の姿だ▲それにこゝ一 も樹地の姿だるそれにこゝ一 も樹地の姿だるそれにこゝ一 は可能がりならとい▲さい って後澤はかりもいって居れ でではかりのらといるさい ではながりない。

為替取引速報

に新現

何れと滅腹の栽飾で上海航路の郵

上海青島航路 船腹增加

電力聯盟の

推総計算者を示せば左の如く

電気入れを総設するが今後は大脈。 「東京八日養」電力職器は本日正 力質上げを立案する等各社製土と同時に由
「東京八日養」電力職器は本日正 力質上げを立案する等各社製土と

外貨債買入協議

所要融資は興銀から

めてあるや

地筋買で

產流

では魔分と巧妙にやつてゐる。

念ぐ中小野

連繋に努力

商議 日業

だく楽気を書きざるものめり、さまで下つてくると輸出資易の前途 まで下つてくると輸出資易の前途

を ところで強制質上げの大概省々議 最後に無常を輸出代金 ところで強制質上げの大概省々議 最後に無常を制化で工一規にど一可愛 輸出手院を組んで銀行 かあるが、一面がいると見てのないせいで 合、税を早速国に換り代金 といろらかめらである、なぜかりお いのだが、圏が安くないせいで 合、税を早速国に換り代金 とったらかめらである、なぜかりお 時まで換っすに画の手である。などかりお かがつけば、もうよからでもらからである。などかりお 時まで換っすに画の手をからである。などかりお かがつけば、もうよから これらからである。などかりお かがつけば、もうよからでもらしく巨横の資金を興寒出来て やうとするのが人情に

採算が取れ 内地類の激量に膨酸酸な繋びで安 内地類の激量に膨酸酸な繋びで安

前 鐵 株(聢) 演 鐵 株(聢) 東傾前醫 演 株(聢)

大阪商船株式大連支出大阪商船株式大連支出

● 登州龍月行 龍平丸 土計十二字時 ● 登州龍月行 龍平丸 土計十二字時 ● 基時 ● 基時 ● 高雄行(制多塔椒) ● 東崎荷客投店(大連有) 船 株 式 會 計 十 上 1 十 二 1 十 二 1 十 二 1 十 二 1 十 二 1 十 二 1 十 二 1 十 二 1 十 二 1 十 二 1 十 二 1 十 二 1 十 二 1 十 二 1 十 二 1 十 二 1 十 三

綿糸反動高線後低落

全下協科 電話に立たせ帯